

- タウン情報 -

きくがわ

2025

4

Vol. 191



2016年5月にクリーン菊川さんが植えられた桜が、美しく咲いています。

きくがワハクラブ～来年度も会員募集します～

今年も工作やレクリエーション等、地域の方を先生としてお招きし、たくさんの活動を行ってきました。今年度も3月12日(水)にすべてのプログラムを終了しました。

来年度も4月中旬に菊川小学校を通して会員の募集を行います。たくさんのご参加をお待ちしております。きくがワハクラブの活動についてのお問い合わせは菊川市民センターまで！



住みよい菊川をつくる会 - 次回発行は令和7年7月です

タウン情報 きくがわ (191号) 2025年4月1日発行

発行 / 住みよい菊川をつくる会 問合せ / 菊川市民センター 〒746-0082 山口県周南市大字下上2146 0834-62-2801 kiku-ko@city.shunan.lg.jp

菊川のペット



にーちゃん【6歳】

美味しいものを沢山食べて元気に過ごそうね

冬休み子ども教室開催！



菊小生対象ミニテニス（バウンドテニス）体験教室



菊中生対象ギター教室

菊川市民センター主催で、菊小と菊中の児童・生徒さんを対象に冬休み子ども教室を開催しました。

これから部活動が地域クラブへ移行していきます。菊川市民センターでは、この先の選択肢の提案として、今後も菊川地区の子どもたちに様々な体験の場を提供していきたいと思ひます。

市民センター活動団体からお知らせ いつでも welcome ヨガ

【毎月第2・4火曜日10:30～11:30】
1回800円でいつでもどなたでも気軽に参加できるヨガクラスです。

4月22日(火)と5月13日(火)の定例時間に500円体験会をやります！（2回参加も可）マット貸出もありますので、お申し込みの際にお伝えください。

ぜひ、気持ちいい！を体験しに来てください♡
お問合せ・お申込先：吉田（080-1639-5594）

菊川地区の移動販売車情報

令和5年2月に全戸配布した「困りごと支援サービス」に記載の「移動販売車の場所・時間」について最新の情報を掲載します。

一部制約があるものもございますが、基本的にはどなたでも気軽に利用できますので、ぜひご活用ください！

| 事業者 | 場所 | 曜日 | 時間 |
|-------------|---------------|-----|----------------------|
| コープ やまぐち | 井谷 | 火 | 10:30～/10:55～ |
| | 四熊庄原 | | 11:15～/11:40～ |
| | 四熊新畑 | | 12:00～ |
| マックスバリュ | 小畑 | 金 | 10:50～ |
| フジ | 別所 | 火・金 | 13:55～ |
| | 上川曲（自治会館） | | 14:25～ |
| | 東武井 | 水・土 | 14:50～・14:35～ |
| | 菊川市民センター（駐車場） | 水 | 15:10～ |
| | 井谷 里四熊 | 土 | 14:20～ 14:35～ |
| マルキュウ | 菊川地区（個人宅） | 火・金 | 10:30～16:00 (要相談) |

作成：住みよい菊川をつくる会 夢プラン部会 50歳代以上向けプラングループ

数字で見る菊川（令和7年2月末時点）

世帯 3,394 世帯 / 人口 7,782 人 / 男 3,826 人 / 女 3,956 人

しゅうなん地域づくり応援サイト内「住みよい菊川をつくる会」ページ

<http://shunan-chiikijoho.jp/council/kikugawa/>



12/7(土)【第13回ふるさとウォーク】



主催：住みよい菊川をつくる会 健康・体育部会

今年は加見コース！今回は、例年と趣向を変えて、菊川浄水場から間上発電所、そして川上ダムといった菊川の水にまつわる施設を巡りました。

明治安田生命徳山営業所の皆さんもご参加ありがとうございました♪



12/21(土)【そば打ちとしめ縄づくり】

今年も徳山総合ビジネス専門学校の留学生をお招きし、留学生と一緒にしめ縄づくりとそば打ちを体験しました。

自分たちで打ったそばを食べながら、互いの国や地域の紹介も行うことで、より交流を深めることができました！



主催：住みよい菊川をつくる会 文化部会

2/11(火・祝)【第38回ハイキング大会】



主催：住みよい菊川をつくる会 健康・体育部会

菊川4地区それぞれのスタート地点から四熊ヶ嶽の下権現広場を目指す毎年恒例のハイキングイベント、今年は無事に開催できました！

ハイキング後は、参加者へぜんざいを無料配布し、雪の残る広場にてバザー（富岡体育振興会様）も催され、最後に盛大にもちまきを行いました。

菊川のひと



今回は地域活動に熱心に取り組んでおられる岩政さんにインタビューをしました。
・地域活動を行うようになったきっかけを教えてください。
きっかけは四熊の子ども会での活動です。気が付けば子ども会のお手伝いを始めて30年が経ち、今では子ども達に「オニマサ」と呼ばれています。本来人前で話すのは好きではないの

ですが、地元の先輩に感化されて活動を続けています。
・1番の思い出は何ですか？
それは「わんぱく船」ですね。わんぱく船とは、小学4年から6年までを対象に3泊4日で九州に行き、様々な体験をするというものです。わんぱく船には今でも乗っていますが、昔はフェリーを借り切って、種子島へも2回行きました。自分の子どもと一緒に連れて行ったのも面白かったので、孫とも一緒に行きたいです。なお、「大田原自然の家」での野外活動にも良い思い出があります。
・地域の方に対するメッセージはありますか？
子どもと接するとパワーをもらうことができ、こちらが教えてもらうことも多いです。私達が守らなければならぬ存在です。自分のスキルに合ったように、元気な内は、これからも地域活動に携わっていきたいです。
・岩政さん、ありがとうございました♪



周南市子ども会育成連絡協議会
副会長兼徳山支部長

岩政 敏和 様

菊川小学校長 勝間田 文子 様

初めてゴルフクラブを手にしたのは、高校生の時でした。父に連れられて行ったゴルフ練習場で遊び半分に打っていました。

本格的にコースを回り始めたのは、社会人になってからです。職場の仲間と一緒にスコアを気にしない楽しいゴルフでした。

少しでも上手になりたいとスコアを気にするようになったのは約10年前くらいからです。今では小さな競技会にも出るようになりました。

しかし、ゴルフをしていて良かったと思うのは、自然の中で楽しく体を動かせる事とゴルフを通じて新しい友達がたくさんできた事です。また、「OBを打たなければ」とか「池に落としていなかったら」と「たれば」を言わずにありのままを受け入れて気持ちを切り替えることの大切さも学んでいます。

これから、飛距離もスコアも落ちる一方でしょうが、いつまでも元気で友達とゴルフが楽しめるように健康でいたいと思います。

